

行事予定

6月 全中建通常総会(8日・仙台市)

7月 親善ゴルフ大会
(企画情報委員会)

7月 行政との懇談会
(調査研究委員会)

8月 リクリエーション大会
(企画情報委員会)

9月 大型講演会
(総務委員会・企画情報委員会)

10月 安全パトロール(施工委員会)

10月 現場視察研修(施工委員会)

平成18年度山形県建築協会事業計画

総務委員会

1) 総務部会

- ①総会・新年会の開催
- ②理事会の開催
- ③正副委員長会議の開催
- ④表彰に関する業務
- ⑤大型講演会の開催(調査研究委員会と共催・9月)

2) 広報部会

- ①会報「アトム」の発行(年2回)
- ②建築協会のPR活動
- ③建築業のイメージアップ活動

3) 会員拡大部会

- ①会員拡大
- ②賛助会員の募集活動

企画情報委員会

- ①委員会の開催(年6回)
- ②会員親善ゴルフ大会・懇親会
- ③会員懇談会・懇親会の開催(11月)
- ④関係法令の周知徹底と適正価格受注の推進

調査研究委員会

- ①行政と懇談会の実施
- ②行政側の建築業に対する政策の調査研究
- ③大型講演会の開催(総務委員会と共催・9月)
- ④その他調査研究に関するもの

施工委員会

- ①施工物件の視察研修と安全パトロールの実施(10月)
- ②安全教育・研修の実施(3月)
- ③委員会の開催

有限責任中間法人
山形県建築協会

(社)全国中小建設業協会 加盟

会員募集

常時会員を募集していますので、ご入会ご希望社は事務局までご連絡下さい。

山形県建築協会事務局
山形市城北町一丁目12番26号(山形建築会館内)
TEL023-647-6131 FAX023-645-0855

編集後記



事業とは何のためにやるのか?ただ金儲けだけではあるまい。金儲けだけなら、なにも技術力や営業力、そして信用力などで毎日毎日頭を悩ませる必要はない。私自身も何のために「建築業」を選んだのか?それを日々自問しながら現場に向かっている。その答は、会長の文章に現れているのかもしれない。

総務委員会 富塚 正輝



有限責任中間法人
山形県建築協会

2006.春
vol.7

「Atom」(あとむ)
「Atom」は「architecture=建築」と「tomorrow=明日・未来」を組み合わせた造語です。協会が発足した2003年は、あのアトム誕生年。本誌も、アトムにあやかり時代を超えて愛され、活用される広報誌であり続けたいとの願いをこめて、このネーミングといたしました。

建築士と企業倫理

山形県建築協会会長 市村 健一

当協会の運営については、日頃より大変ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。昨今の建設業界の現状を見て痛感することは、余りにも物質至上主義に走り、価格競争のみで物事を判断するという風潮です。この辺で、もう一度昔の業界を振り返り考え直して見る必要があると思われます。

建設業界はかつて土建屋といわれ、不動産業は世話人と呼ばれていました。前者はやくざに近い印象で、後者は舌先三寸で商売すると世間から評価を受けていたように思えます。しかし、その中にも家庭的な雰囲気があり、義理人情の世界でもありました。

戦後、高度な経済成長がやってきました。物質が急激にあふれ「物で栄えて心で滅ぶ」とまで言われる時代がくる、更に欧米の個人主義が入ってきて、金さえあれば何でも出来る、自分さえ良ければそれで良い、この思想がいろんな現象を引き起こしているように思います。

技術的には世界最先端に行く高度な技術力を持っていて、超高層ビルを手掛け、本四架橋のような土木力まで発揮し、更に黒四ダム・新幹線の開発と世界中のモデル事業といわれる技術大国になりました。建築士は先生と呼ばれ、技術屋は監督さんと呼ばれるようになりました。

残念ながら、そのうち心がだんだん失われていくようになったのではないのでしょうか。

ここで我々の現状を見てみたいと思います。世間を賑わしている姉菌の偽装事件、東横インの建築基準法の違反、官製談合と大事件が頻発しています。何でも当事者だけの問題として刑事罰だけではどうにもならない事件であります。それが次から次へと出てくる、このまま進めば国家の存亡にまで行くのではないかと考えてなりません。

ここで我々が考えなければならないのは、建築業としての「誇り」であります。頼まれたから仕方なくやった、生活費を稼ぐためにやった、役所の確認がとれたから当方に責任がない、国会で堂々と主張している被疑者がいたが、自分の責任はどうか、他人任せであります。無責任時代と個人の些細なミスがマンションの解体、ホテルの営業停止とその代償が余りに大きすぎます。個人で背負える金額ではない、私欲のため公の利益を侵害するようなことであっては絶対にならないことを、はっきりここで申し上げたいと思います。世界に冠たる日本建築の復興は地方から始めるべきだと思います。業界のため敢えて申し上げる次第です。

有限責任中間法人 山形県建築協会 **新春研修会・講演会・新年会**



新春講演会 演題 **「市民の視点から見たマイホームと建築業・業界への期待」**



新春講演会講師
山形大学名誉教授
大川 健嗣氏

2006建築の未来 寄せられる大きな期待

日時:1月25日(水)
場所:ホテルキャッスル

去る1月25日(水)、ホテルキャッスルにおいて、毎年恒例となった有限責任中間法人山形県建築協会「新春研修会・講演会・新年会」が開催されました。

今年はアスベスト対策についての研修会、山形大学名誉教授・大川健嗣氏を招いた「市民の視点から見たマイホームと建築業・業界への期待」と題した新春講演会と盛り沢山。新年会で親睦を深めました。

研修会 Training association

演題 **アスベスト製品の対策について**



クボタ松下電工外装株式会社
技術管理部担当課長
永野 龍博氏

今年の新春研修会は、昨今ニュースをにぎわすアスベスト問題の最前線で活躍する永野龍博氏を講師に迎えて行われました。

参考資料をふんだんに使用し、具体例を挙げながらの実践的な内容は大変参考になるものでした。



新年会 The New Year's party

研修会・講演会の後、毎年恒例の新年会が行われました。今年も剣舞も披露され、楽しく談笑。会員の結束はより一層深まりました。



山形県建築関連団体協議会
委員会・講演会・懇談会

日時:2月10日(金) 15:00~
場所:国際ホテル(山形市)

委員会



昨年3月28日に発足した「山形県建築関連団体協議会」の委員会・講演会・懇談会が2月10日(金)、国際ホテルにおいて開催されました。

最初に行われた委員会では、冒頭こそ遠慮がちな発言が目立ったものの、会が深まるにつれ忌憚ない本音の意見が飛び交い、一層の理解と強固な協力関係を築くことができました。互いの情報交換と連携の大切さを再確認した会となりました。



講演会

演題 **「命」**

講師 株式会社山形しあわせ銀行
専務取締役 **和田 英光氏**



山形しあわせ銀行の和田専務を招いた講演会。大半が軽妙なトーク、そしてちょっぴりほろりとさせる奥深い内容となりました。



平成17年度 新そば会 研修会

日時:平成17年10月25日
場所:鈴木製粉所株式会社 石臼館(山形市)

演題 **「効果的な店の改修計画」**

- 第1部 **「イメージをどう表現するか」**
設計事務所協会・技術委員会
- 第2部 **「改修工事に際し必要なこと」**
山形県建築協会・調査研究委員会

麺類組合の店舗改修をテーマとした研修会に、当協会より、佐藤副会長、調査研究委員会の東海林委員長、畠山・武田両委員が参加しました。第2部において武田委員が化粧室・トイレに関する最新情報、顧客要望傾向について約20分の講演を行いました。



第1回親善ゴルフ大会・ビアパーティ

日時:平成17年8月20日
場所:親善ゴルフ大会:山形ゴルフクラブ
ビアパーティ:ホテルキャッスル(山形市)

会員同志の意志の疎通と親睦を図るため企画情報委員会が企画した第1回親善ゴルフ大会が、昨年8月20日、山形ゴルフクラブにて開催されました。当日は会員17名、建築関連企業15名の32名が参加。快晴の下、和気藹々とした楽しいゴルフ大会となりました。



その後、表彰式を兼ねたビアパーティをホテルキャッスルで開催しました。

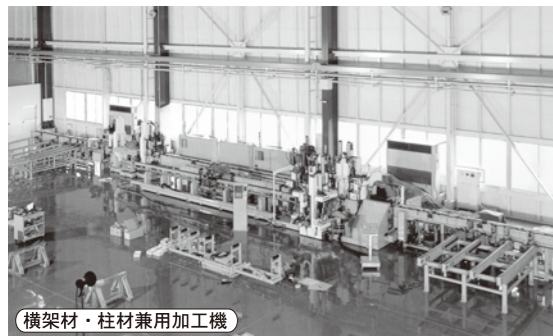
次回は多くの会員の参加を募り開催したいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。

賛助会員企業

Get!
Best Partner!!

vol.1

株式会社アイタ工業

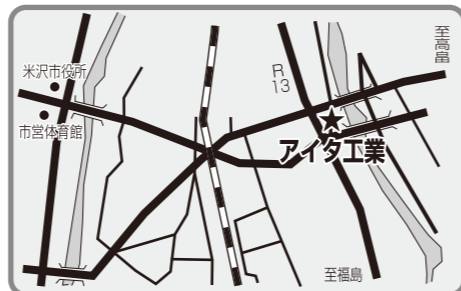


横架材・柱材兼用加工機

住宅用木材の調達から高精度のプレカット加工まで、個別のニーズにもできるアイタ工業は住まいづくりのパートナー。中でも、確かな技術で個別ニーズにも対応できる 高精度プレカット加工が好評だ。施工の合理化、工期の短縮、高品質化はもちろん、最近ニーズの高い自由設計にも対応が容易で、現場の廃材も減少、トータルコストの削減も期待できる。持ち込み、造作材加工もOK! お盆明けより、曲がり梁及び金物工法等の新規機械も稼働予定。

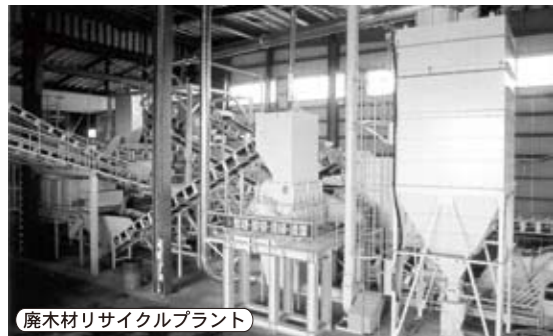
〒992-0022 米沢市花沢町2845
TEL.(0238)23-1847 FAX.(0238)23-1835
URL http://www3.omn.ne.jp/~aita2845

事業内容：プレカット事業 木材の販売・製造販売
建築土木請負業 建築用資材売買
山林・立木の売買・植林 不動産・賃貸業



設立：昭和38年4月
代表者：代表取締役 相田 吉則
従業員：22名

株式会社アールテック



廃木材リサイクルプラント

循環型社会に対応した最先端の環境技術を駆使し、建物の解体から廃棄物の回収・運搬・処理、そしてリサイクルを中心に業務を行うアールテック。廃木材、コンクリート・アスファルト廃材、混合系廃材等にそれぞれの処理プラントを持ち、リサイクル事業を推進している。特に廃木材のリサイクル率は95%以上であり、木チップに分別して資源化し、山形県リサイクル認定製品である床下調湿木炭などに活用されている。

〒991-0011 寒河江市大字日田字中向400番地
TEL.(0237)86-1771 FAX.(0237)86-1772
URL http://www.rtech.jp

事業内容：産業廃棄物中間処理業
収集運搬業 リサイクル事業
構築物解体業 床下調湿木炭の販売



設立：平成6年4月
代表者：代表取締役 後藤 重信
従業員：40名
ISO14001認証

株式会社アベ硝建



『窓の総合会社』としてお馴染みのアベ硝建には、

- ◆ガラス建材事業部
- ◆サッシ建材事業部
- ◆シーリング工事部
- ◆クリーニング工事部

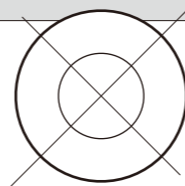
の部門があり、ガラス工事業、アルミ建具工事業、シーリング防水工事業、住宅・ビルクリーニング工事業等を手がけている。

〒990-2402 山形市小立二丁目1-9
TEL.(023)632-3171 FAX.(023)632-5362

事業内容：ガラス工事業、アルミ建具工事業
シーリング防水工事業
住宅・ビルクリーニング工事業



設立：昭和45年4月
代表者：代表取締役 阿部 栄司
従業員：13名



Pick Up NEWS

～最近の報道から～



一般競争実施率は9割

建設経済研究所は、人口10万人以上の自治体(296団体)を対象に、調達制度のアンケート調査を実施した。その結果、一般競争入札の実施率は9割近かった。また、9割の団体で工事成績評定を実施していたが、データベース化は約半数。総合評価方式の実施団体は15団体のとどまった。(2005.11)



都市再生機構、談合防止策を発表

都市再生機構は、談合防止と入札の競争性向上を目指し、一般競争入札の拡大を発表した。今後は2億円以上の工事に詳細条件審査型一般競争入札を採用する。(2005.11)



国土交通省04年度直轄工事 低入札調査対象増加

集計が公表され始めた99年度以降、低入札価格調査制度の対象工事割合は毎年度増加し、04年度は4.1%となった。また、1%台で推移してきた一般競争入札での調査対象工事は3.0%に上昇。規模の大きな工事で調査対象工事の比率が高まる傾向が見られた。(2005.11)



下請労務費支払い実態調査 現金以外が1割近く

国土交通省より下請労務費支払い実態調査が公表された。調査結果によると、労務費を現金以外で行っている業者は1割近く。また、書面による契約締結や手形期間などが法令通り実施されている割合はほぼ例年通りで、依然として改善が進んでいない実体が浮き彫りとなった。(2005.12)



経営事項審査改正 X1評点を14点かさ上げ

新経営事項審査が5月1日から施行された。改正点は、完成工事高の減少に伴ってX1評点を14点かさ上げし、総合評価値(P点)ベースで5点かさ上げ。地域防災活動に貢献する建設業者に対する評価としてW評価で3点(P点ベース)を加算した。(2005.12)



▲平成18年4月6日
日本経済新聞より



改正独占禁止法施行 国土交通省、指名停止期間軽減せず

1月4日に施行された改正独占禁止法への対応策として、国土交通省は、談合などの違法行為を公正取引委員会に自主申告した企業に対する課徴金減免制度について、「申告企業が公表されない」ことを理由に、指名停止期間を軽減しない考えを示した。(2006.1)



予定価格以下1社のみが急増

総合評価方式での発注工事で予定価格を下回る応札業者が1社しかいない案件が増えていることから、国土交通省は対応策を検討している。予定価格を上回る額で繰り返し応札した業者へのペナルティや、最低札と2番札の価格に10%以上の開きがある場合は全応札業者にヒアリングを行うなどの案が浮上している。(2006.1)